

木にはオスモカラー

オスモカラー塗装標準仕様書





INDEX

内 装	壁、天井、廻縁、巾木
	家具、ドア、ドア枠5
	フローリング、カウンタートップ(天板) 6
	内装部材全般に共通(塗りつぶし)7
外 装	外壁
	ウッドデッキ10
	外装部材全般に共通(塗りつぶし) 1



【http://osmo-edel.jp/osmocolor/download7/】 建築塗装工事に必要な仕様書をお求めの場合は こちらの QR コードからダウンロードをお願いいたします。

塗装についての注意点

- ●塗装の前に、塗装面のヨゴレ、ホコリなどは取り除き、表面をきれいにしてください。 内装部材は、サンディングをしてスムーズな表面を作ってください。 塗装部材の含水率は内装部材8~12%、外装部材は18%以下でお願いします。
- ●オスモカラーは薄めず、良くかき混ぜてそのまま使用してください。
- ●シンナーなどの溶剤による希釈は絶対におやめください。
- ◆かための刷毛(オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ推奨)を使って 木目に沿ってすりこむようにしてよく伸ばしながら塗ってください。(塗りすぎに注意)
 塗装の失敗の原因のほとんどが塗りすぎによります。
 やわらかい刷毛でペンキを塗るようにベッタリ塗りますと塗装面積も伸びず、ムラができ、 乾燥時間も長くかかります。
- 塗装方法は刷毛塗りが通常ですが、コテバケによる塗装も可能です。 特に広い面積の壁、天井、床などにコテバケでの塗装が有効です。
- 乾燥時間は約12時間(フロアークリアーエクスプレスは3~4時間、 ウッドステインプロテクターは4~6時間)ですが、気候、気温等により長くかかる場合もあります。
- ●塗装前に塗装する同じ材に試し塗りをしてから色を決めるのが一番です。木の種類によって、色の仕上がりは少しずつ違います。
- ●火のあるところでは使用しないでください。消防法により危険物第4類、第2石油類に該当しますので、作業場では火気厳禁です。
- ●拭き取りに使用したウエスは念のため、すぐ焼却処分してください。
- **刷毛の洗浄はオスモカラー専用洗浄液を使用してください。** 使用後の洗浄液はフタ付きの金属缶に入れて保管すれば再利用出来ます。





木目を生かす透明、半透明仕上げ

壁、天井、廻縁、巾木

クリアー仕上げ

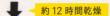
1回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ> 次の内いずれかを選んで下さい。

- ●#1101 エキストラクリアー ほとんどつやなし、深みのある仕上がり感
- ●**#3101 ノーマルクリアー** やさしいつや(3 分つや)



仕上がり

MEMO 🎉

● チーク、カリンなどの銘木には #1101 エキストラクリアーによる仕上げがベストです。

カラー仕上げ

1回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ> 次の内いずれかを選んで下さい。

●ウッドワックス

ワックス分を含み多少つや (3分つや) あり

●ワンコートオンリー

つやなし、落ち着いた仕上がり感

約 12 時間乾燥

仕上がり



- カラーの乾燥後、さらに#3101ノーマルクリアーで仕上げると深みのある、 さらに耐久性の高い塗装に仕上がります。
- ◆ オスモカラーは浸透しながら着色されます。 濃い目の仕上がりが必要な時、又ナラなど浸透しにくい樹種、米栂など 浸透ムラのおきやすい樹種には同じカラーの重ね塗りをおすすめします。 乾燥後、さらに#3101 ノーマルクリアーで仕上げるとベストです。 (この場合、計3回塗装)



木目を生かす透明、半透明仕上げ

家具、ドア、ドア枠

クリアー仕上げ

2回塗り

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2 #1101 エキストラクリアー下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



3 #3101 ノーマルクリアー仕上げ塗装 やさしいつや (3分つや) <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



仕上がり



- #1101 エキストラクリアー+#3101 ノーマルクリアーの2回塗装が一般的ですが、 つや消しに仕上げる場合は2回目の塗装に#3062 フロアークリアーつや消し (又は#3362 フロアークリアーエクスプレスつや消し)を塗ります。

カラー仕上げ

1 木地調整 <サンディング#240 含水率8~12%以下>



2回塗り

2 カラー塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ> 次の内いずれかを選んで下さい。

●ウッドワックス

ワックス分を含み多少つや(3分つや)あり

●ワンコートオンリー

つやなし、落ち着いた仕上がり感



- 3 仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>
 - ●**#3101 ノーマルクリアー** やさしいつや (3分つや)



仕上がり



● オスモカラーは浸透しながら着色されます。

濃い目の仕上がりが必要な時、又ナラなど浸透しにくい樹種、米栂など浸透ムラのおきやすい樹種には 同じカラーの重ね塗りをおすすめします。

乾燥後、さらに#3101 ノーマルクリアーで仕上げるとベストです。(この場合、計3回塗装)

- #3101 ノーマルクリアーの仕上げ塗装が一般的ですが、つや消しに仕上げる場合は2回目の塗装に #3062フロアークリアーつや消し(又は#3062フロアークリアーエクスプレスつや消し)を塗ります。
- ヒノキやパインの様に浸透ムラのおきやすい樹種には、クリアー仕上げがお勧めです。



木目を生かす透明、半透明仕上げ

フローリング、カウンタートップ(天板)

クリアー仕上げ

1 木地調整 <サンディング#180 含水率8~12%以下>

2回塗り

•

- 2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ> 次の内いずれかを選んで下さい。
 - ●#3032 フロアークリアー 3 分つや
 - ●#3062 フロアークリアーつや消し つや消し

→ 約 12 時間乾燥

3 下塗りと同種の<mark>フロアークリアー仕上げ塗装</mark> <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>



仕上がり

MEMO 🛭

- チーク、カリンなどの銘木には#110 エキストラクリアーによる 2 回塗り仕上げがベストです。
- 速乾タイプ (3~4時間乾燥) はそれぞれ#3332 フロアークリアーエクスプレス2~3分つや、#3362 フロアークリアーエクスプレスつや消しになります。
- 国交省公共 / 木造建築工事標準仕様書の UC 塗り B 種に適合しています (A 種は #3032 フロアークリアー又は #3062 フロアークリアーつ や消しを 3 回塗り)。

カラー仕上げ 2 回塗り 1 木地調整 <サンディング#180 含水率8~12%以下>

1

2 フロアーカラー下塗り

<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>

3 下塗りと同色のフロアーカラー仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ、オスモワイドブラシ>

→ <約12時間乾燥

仕上がり



- フロアーカラーにお好みの色がない場合、ウッドワックスやワンコートオンリーでカラー塗装し、フロアークリアーを仕上げ塗装する仕様も可能です。
- 土足歩行の場合は、耐久性を上げる為にフロアークリアーを必ず上塗りしてください。





内装部材全般に共通

オパーク仕上げ

2回塗り

1 木地調整 <サンディング#180 ~ 240 含水率18%以下>



2 ウッドワックスオパーク下塗り

<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

▲ < 約 12 時間乾燥

3 同色のウッドワックスオパーク仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

✓ 約 12 時間乾燥

仕上がり

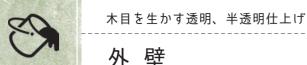
MEMO 🖉

● 塗りすぎに注意。 オパーク仕上げの場合、1回目の塗装後はまだ木目がみえますが、 2回目の塗装で木目がつぶれます(ただし、木地のスジ、凹凸はそのまま残り、 木の風合いは保たれます)。

● フローリングの場合は、耐久性を上げる為にフロアークリアーを必ず上塗りしてください。







グト 空

クリアー仕上げ

2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含水率 18%以下> 気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度 70%以下>



2 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

次の内いずれかを選んで下さい。

- ●#420 外装用クリアープラス 3分つや
- ●#701 外装用クリアープラスつや消し つや消し



3 下塗りと同種の外装用クリアープラス仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



仕上がり



- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いため、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
- ウッドデッキは紫外線の影響が多いためクリアー仕上げは向いていません。 ウッドステインプロテクターをお使いください。
- 国交省公共 / 木造建築工事標準仕様書のWP塗りB種に適合しています (A 種は#420外装用クリアープラス又は#701外装用クリアープラスつや消しを3回塗り)。

カラー仕上げ

2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリをなどを取り除く <含水率18%以下、玄関ドアは8~12%> 気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度70%以下>



2 ウッドスティンプロテクター下塗り<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



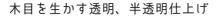
3 下塗りと同色のウッドステインプロテクター仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



仕上がり



- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いため、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
- 玄関ドアにはカラー塗装の乾燥後、外装用クリアープラスを仕上げ塗装しますと耐久性が増します。 玄関ドアの内側は、内装の仕様で塗装してください。
- 国交省公共 / 木造建築工事標準仕様書に WP 塗り B 種に適合しています (A 種は;ウッドステインプロテクター3回塗り、ウッドステインプロテクター2回塗り+外装用クリアープラス1回塗り、ウッドステインプロテクター1回塗り+外装用クリアープラス2回塗りの計3回塗り)。





ウッドデッキ

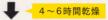
カラー仕上げ

2回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリをなどを取り除く <含水率 18%以下、玄関ドアは8~12%> 気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度70%以下>



2 ウッドステインプロテクター下塗り<オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



3 下塗りと同色のウッドステインプロテクター仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>

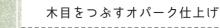


仕上がり

■ • MEMO 🛭

- 南洋材、南米材で硬い樹種は吸い込みが悪いため、新しいうちは塗装しないでください。半年以上、日光にさらして、吸い込みがある状態になってから塗装してください。
- ウッドデッキは紫外線の影響が多いためクリアー仕上げは向いていません。
- 国交省公共 / 木造建築工事標準仕様書に WP 塗り B 種に適合しています (A 種はウッドステインプロテクターを 3 回塗り)。
- 防滑仕様は#430 ノンスリップデッキを上塗りしてください。(この場合、計3回塗装)







外装部材全般に共通

オパーク仕上げ

3回塗り

1 塗装面の汚れ、ホコリなどを取り除く <含x率 18%以下> 気象条件の確認 <気温5℃以上、湿度 70%以下>



2 #WR ウォーターレペレント 下塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



3 カントリーカラー1回目塗り <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



4 1回目塗りと同色のカントリーカラー仕上げ塗装 <オスモブラシ、オスモ筋違刷毛、オスモコテバケ>



仕上がり

№ МЕМО **Д**

● 塗りすぎに注意。

オパーク仕上げの場合、1回目の塗装後はまだ木目がみえますが、 2回目の塗装で木目がつぶれます(ただし、木地のスジ、凹凸はそのまま残り、 木の風合いは保たれます)。

木にはオスモカラー



オスモ&エーデル株式会社 オスモ事業部 osmo

社:〒673-1111 兵庫県三木市吉川町上荒川748-6 東 京 支 社:〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-20-2 ホウライビル11F 東北営業所:〒980-6002 仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル2F 中部営業所:〒464-0807 名古屋市千種区東山通5-20-1 サン東山公園ウエスト2D TEL.(052)781-9001 FAX.(052)781-9002 九州営業所:〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-28-3 三州博多駅前ビル2F

TEL.(0794)72-2001 FAX.(0794)72-2000 TEL.(03)6279-4971 FAX.(03)6279-4970 TEL.(022)797-3951 FAX.(022)797-3950 TEL.(092)409-0131 FAX.(092)409-0130

* 商品改良や原材料価格の変動のため、予告なく仕様や価格を変更することがあります。

* 実物は本社、東京支社及び各営業所のショールームでご覧いただけます。

●詳しくはWebで http://www.osmo-edel.jp/

オスモカラー

検索